

## 第30回

# 医療安全管理者ネットワーク会議 in 東京

医療の質・安全学会ネットワーク委員会では、全国の医療安全管理者等、医療安全管理に携わる多職種の方々にご参加いただき、“医療安全管理者ネットワーク会議”を開催しています。この度、第30回ネットワーク会議を開催することといたしました。

本ネットワーク会議では、患者誤認等の防止のために現場で使用可能な手順書作成に取り組んできました。その経過と作成した手順書について報告するとともに、医療機関における導入とその効果について検討します。平成30年第13回医療の質・安全学会では、“手順の遵守とヒューマンエラー”というテーマでパネルディスカッションを開催し、好評を得ました。今回は、そのパネリストを務められた芳賀 繁先生を講師にお迎えしてパート2を企画しました。第2部は、“医療事故調査・支援センターから出されている提言のレビューと活用”について検討します。医療安全管理に関わる多くの方々にご参加いただき、現場に即した検討ができることを期待しています。



ネットワーク委員会  
担当理事  
嶋森 好子  
(岩手医科大学看護学部)

日時:平成31年3月10日(日) 11:00~17:00

会場:東京都看護協会 2階サークル室

### <開会挨拶・趣旨説明>

医療の質・安全学会 ネットワーク委員会担当理事  
岩手医科大学看護学部長 嶋森 好子

### <第1部> 手順の遵守とヒューマンエラー パート2

#### 1. 講演

座長 直和会・正志会本部 佐々木 久美子

手順を守れない心理(ワケ)

社会安全研究所技術顧問 立教大学名誉教授  
芳賀 繁先生

※ 昼食・休憩 (ランチ無料提供あります)

#### 2. 医療安全管理者ネットワーク会議が決めた手順とその導入・効果

名古屋大学医学部附属病院 寺井 美峰子

グループワーク:手順の導入とその効果測定について

### <第2部> 医療事故調査・支援センターの提言のレビューと活用

#### 1. 医療事故調査・支援センターから提言が公表されている事例の再発防止に向けて ~提言のレビューと活用のためのイントロダクション~

北里大学病院 荒井 有美

グループワーク:提言のレビューと活用について

<まとめ・閉会> 受講証明書を発行いたします

日時:平成31年3月10日(日)11:00~17:00

会場:東京都看護協会2階サークル室 〒162-0815 東京都新宿区築土八幡町4-17

対象:医療安全管理者、医療安全管理を担う者

医師、看護師、薬剤師、多職種の皆様のご参加をお待ちしています

定員:150名(定員になり次第締め切り)

参加登録:医療安全管理者ネットワーク ホームページにて受付

<http://qsh.jp/医療安全管理者ネットワーク/>

参加費:医療の質・安全学会会員(5,000円) 非会員(8,000円)

振込先等:参加費は3月5日(火)までに事前にお振込をお願いします。

振込先は参加登録完了メール「参加受理書」に記載しております。

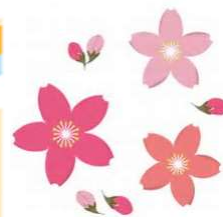
※一度納入された参加費は理由の如何を問わず返却致しません。

※参加登録完了メールにある受付番号を振込人の氏名の前にお付けください。

(受付番号)+(氏名)

備考:参加登録完了メール「参加受理書」を印刷してお持ちください。参加受付用紙となります。

## ◆アクセス



JR中央・総武線:飯田橋駅 東口から徒歩7分

東京メトロ(東西線・有楽町線・南北線):飯田橋駅 出口B1から徒歩6分

都営大江戸線:飯田橋駅 出口C1から徒歩5分

## ◆問合せ・緊急連絡先

一般社団法人医療の質・安全学会 事務局 E-Mail [secretary@qsh.jp](mailto:secretary@qsh.jp) TEL 03-5803-7828

〒113-0033 東京都文京区本郷2-29-1 渡辺ビル201号室

【ネットワーク会議当日の緊急連絡先は「090-9814-2176」※当日以外は通じませんことご了承ください。】